

事務事業名		土地改良事業促進事業			会計	一般会計			
H27担当課等名		管理課		H27係等名	庶務経理係		H26係等名 庶務経理係		
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					
		施策	11	支え、育む産業基盤づくり					
目的	対象(誰・何を)	1 土地改良事業全般 2 農業者(市民) 3 負担金支出先(1団体) 内訳: 松尾地区(思井川管理組合、山下井水利組合)			対象指標	指標名及び単位			26年度数値
	意図(どうい状態にするか)	土地改良事業の円滑な推進が図られる。				団体数	1		
	向上させたい上位施策の成果指標	既存農業者の産出額(農業)							
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	負担金支出団体数/負担金支出対象団体数			100	100	100	100	
	定性目標								
事業概要	土地改良事業を円滑に推進するための負担金などの支出である。								
26年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	土地改良事業を推進するための事務費及び負担金 (1)事務費 (2)松尾地区水門管理交付金(電動式転倒ゲート電気代相当分) (3)研修会等負担金				(1)支出金額 (2)負担金額 (3)負担金額		(1) 187千円 (2) 11千円 (3) 0千円		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		273	273	198	273				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		273	273	198	273				
人件費計(千円)②		18		18					
正規職員所要時間		5		5					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		291	273	216	273				
事業内容・目標達成状況の振り返り	コスト削減の余地はほとんどないが、最小限の支出で抑えられた。								
改革改善の考え方	①問題点	土地改良事業の効果的な推進を図るため、制度の理解に努めるなかで、コストの削減を進める。							
	②改革提案	毎年の精査に努めることと、事務引き継ぎを的確に進めることによる経費削減を図る。							